

## なんだ・かんだ

### ◆ お彼岸 ◆

彼岸とは、「到彼岸」を略したもので、もともと古代インドのサンスクリット語の「パーラミター」(波羅蜜多)を漢訳した言葉だそうです。

文字通り彼岸へ到達するという意味で、御仏の理想の世界であるこの世の「向こう岸(浄土)」を意味する言葉だそうです。

春分の日・秋分の日ともに、真東から出た太陽が浄土があるとされる真西に沈む日であることから始まった、日本独自の行事で、春分・秋分の日を中日とし前後3日の7日間を言いますが、この季節は、日本の四季の中でも最も過ごしやすい時期なので、せめてお彼岸の数日間は、御仏のおられる彼岸を思って、それぞれの宗派の教えを守り修行に励もうと言う、いわば仏道週間とも言えるものなのだそうです。

私のような俗人が、お彼岸(極楽浄土)にわたる為の御仏の6つの教え(六波羅蜜)をご紹介します。

### 六波羅蜜

- 「布施」他人に施して、安らぎの心を与える事
- 「持戒」身を慎み、常に反省する事
- 「忍辱」心を平静に保ち、怒らず悪心を抱かない事
- 「精進」心身を浄めて、その向上に励む事
- 「禅定」感情を静めて心を安定させる事
- 「智慧」迷いを断ち、大いなる命の力を知る事で、前の5つの徳目を成就することで得られる作用

お彼岸の頃は、昼と夜の長さがほとんど同じで太陽は真東から昇って真西に沈んでいきます。このことが、仏教で説くところの「中道」の教えに通じると言われ、どちらにも偏らない正しい判断を身につける心を養うことで、仏様の悟りに少しでも近づく事になるのだそうです。

穏やかな気候の中で、今一度日常生活を反省し、御仏の教えに耳を傾けて、ご先祖様に感謝の心を届けましょう。そして極楽浄土へ……。 (仏教徒でない方も宗教の教えには共通するものがあると思います。)

40歳を過ぎてから妙に信心深くなっている私です。



服部 厳一郎

### お彼岸

日ごとに空の色が澄み、涼しく心地の良い風と共に秋の足音が聞こえてくるよつな今日この頃、皆様に置かれましては「健勝の事とお喜び申し上げます」。

先月も「暑さ寒さも彼岸まで」と書きましたが、本当に彼岸の声を聞きますと涼しくなってきました。日本の季節感とは素晴らしいものです。

この素晴らしい日本の四季を体感できないような環境になってしまわないように、私たちは考えていかなければならないと思います。先日小学校3年の息子が「お父さん、テレビの元のコンセントはどこ？」と聞いてくるので、「何故？」と聞くと「元の電源を切ると地球温暖化防止に役立つんだって。」と言って家中の電源を抜いて回っていました。学校でこの様に教育を受けているのか分かりませんが、これっていいことだな。やっぱり世界の環境問題も学校の教育(文章の根からの教育)が一番の解決策なんじゃないかな。感心して納得しました。

代表取締役 服部 厳一郎

## 商品紹介

VOL3以来、急な新入社員紹介などで止まってしまっておりました、女性陣のご紹介を再開させていただきます。声だけの未知の存在を少しだけ明らかにします。

二人目の女性は、服部素子。総務・経理と仕入を兼任しております。会社の財布のひもをがっちり握っております。仕入先の方の方ににらまれると支払いが1ヶ月遅れるかも。お得意様におかれましてはご入金方、宜しく申し上げます。では彼女から一言

いつもお世話になります。

服部が何人か居りますので、経理の服部といたら私のことですので宜しくお願いいたします。

以前、経理を担当していた伯母を手伝う為この会社に来て16年が経ちました。その頃は二人の子供も小さくて仕事と子育ての2本立てで大変でしたが、その子供達も今では成人しやっとなりに集中できる様になりました。

当社の社員は皆気持ちのいい人ばかりですので、毎日気分よく業務をさせていただいております。最近では総務にはめずらしく若手?の男性社員も入りましたので力を集結させ会社の縁の下の力持ちになりたいと思っています。

どうぞこれからもチキリをかわいがって下さいます様お願い致します。

当社では、電話に出るときは自分の名前を名乗るようにしております。「株式会社チキリの服部です。」と女性の声で応答があったら、ああこの人だなと思ってください。但し、個人的に食事に誘ったりしてはダメです。あしからず。



## ■お得意様紹介■

・小原自動車工業株式会社 (静岡県沼津市真砂町 8-1 0120-19-5892)

創業大正 12 年の老舗の自動車整備会社です。沼津市と長泉町で大型トラックから乗用車で車検・修理及び板金を行っております。乗用車につきましては、「車検のコバック」を沼津と長泉町に展開しています。確かな技術と最新のサービスで皆様の車のトータルケアを致します。是非一度足をお運び下さい。尚、WEB でサービス内容をご確認頂けます。http://www.ohara-auto.com/index.html  
お問い合わせは、メール又はお電話でまでお願いいたします。

本レターのご提供につきまして、ご不要・ご迷惑という方に付しましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ  
静岡県駿東郡清水町卸団地 73  
Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534  
E-mail chi@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/